

さつま揚げの薩摩家カップ第55回鹿児島県社会人サッカーリーグ

運営特別規定

2021年度リーグは新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により定めた特別規定を下記の通り定めて実施する。

1. 日程

- ・可能な限り期日までに実施する事。
 - ・選手、スタッフ及び関係者に新型コロナウイルス感染者が出た場合、該当チームは直近のリーグ戦を延期し、管轄する保健所の指導の下でリーグ戦再開を行う。
- なお、本大会の中止については、新型コロナウイルス感染拡大を防止し、選手等の生命・安全の最優先という観点から排除しないこととするが、中止の決定は、感染状況、管轄する保健所の指導、専門家や関係機関の見解・助言などを基に、各方面から総合的に判断した上で（一社）鹿児島県サッカー協会及び鹿児島県社会人サッカー連盟が行うこととする。

2. 順位決定方法

- ・終了期日の2022年1月30日（1部リーグは12月12日）までに各リーグの全日程が終了できなかった場合は、終了期日時点での戦績で順位を決定する。

3. 試合

- ・試合時間は、1部、2部を80分、3部、4部を70分、5部を60分とする。なお、インターバルは全リーグ10分以内とする。
- ・選手交代は、県リーグは7名まで、地域リーグは11名までとする。
- ・新型コロナウイルス感染症防止のために出場辞退をした場合、戦績はなしとする。
- ・新型コロナウイルス関連に関する棄権についての戦績は（0-3）とするが、その他は適用しない。
- ・試合運営・進行については別途設定するガイドラインを基に実施する。
- ・大会に参加する選手、チーム関係者・スタッフ、審判員は健康管理チェックシート及びメンバー表（チェックリスト付）により健康状態管理を行うこと。

4. 2021年参加費

- ・新型コロナウイルス感染防止等のために出場辞退を行った場合、参加費は全日程終了後に県1種社会人委員会と県社会人サッカー連盟で協議する。

5. リーグ入替等

- ・ 1部の成績下位4チームは2部へ自動降格し、2部成績上位2チームが1部へ昇格する。
2部の成績下位4チームは3部へ自動降格し、3部成績上位2チームが2部へ昇格する。
3部の成績下位4チームは4部A・Bへ自動降格し、4部A・Bそれぞれ成績上位2チームが3部へ昇格する。
4部A・Bそれぞれ成績下位4チームが5部へ自動降格し、5部A・B・C・Dのそれぞれ成績上位1チームが4部へ昇格する。
入替が終了した後、チームに欠が生じた場合、県リーグ運営要項12-(5)にて降格するチームが出た場合は、当該チームの所属リーグから下位リーグへ自動降格するチームを順次減じる。
- ・ 入替えの疑義は、リーグ運営委員会において審議決定する。
- ・ 九州リーグより1部リーグへ降格するチームが出た場合、降格チーム数により順次下位リーグへ降格する。但し該当チームが複数の場合は、県リーグ運営要項12-(6)により決定する。
- ・ 1部リーグ優勝チームは、九州各県リーグ決勝大会へ出場する義務を負う。違反した場合は次年度の参加は認めない。

※本特別規定は、2021年度第55回鹿児島県社会人サッカーリーグに限り適用される。